

## 現場見学会 次第

主 催 一般社団法人大阪建設業協会  
協 力 NEXCO西日本・奥村組土木興業  
日 時 平成26年12月1日(月)  
13:30~15:30  
場 所 新名神高速道路城陽ジャンクション工事

1. 建設現場概要説明等

2. 現場見学

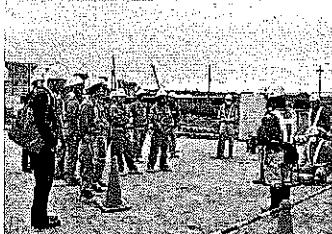
3. 質疑応答

見学時には引率者が付きます。指示に従い、行動してください。

### 【注意点】

- ① 安全のため、見学エリア以外には立ち入らないようお願いします
- ② 服装（身だしなみ）、聞く姿勢などマナーを守ってください。
- ③ 現場作業中の機械に注意。（引率者の指示に従ってください）
- ④ 工事機械、工具等には触れないようお願いします。
- ⑤ 足元が悪いので注意願います。

12月4日(木) 西野田工科生が見学会



## 西野田工科生が参加

### 新名神城陽JCTで見学会 大建協

大阪建設業協会は1日、新名神高速道路城陽

ジャンクション工事の現場見学会を開いた。大阪府立西野田工科高等学校

都市工業専科の生徒28人と教員が参加し、熱心に見学した。

西日本高速道路関西支社が整備をしている新名神高速道路城陽ジャンクションは新名神高速道路と京奈和自動車道を接続

する。新名神高速道路城陽ジャンクション工事（城陽市寺田・水主）は、延長6.14kmに橋台・橋脚37基と盛土工55万2000立方mなどを行う。

現在は橋台・橋脚28基が完成している。進捗率は40%。施工は奥村組土木興業が担当。工期17年3月7日。

見学会では、新名神高速道路の事業や建設概要について説明、安全帯の使用の仕方についての説明を受けた。その後、3班に分かれて、橋梁に上に昇ったほか、実際に使

用する重機での盛土工事、コンクリート非破壊検査など最新の土木技術を学んだ。

見学会後、意見交換では、生徒から「どのような工事がありますか」「資格は必要ですか」などの

仕事の面白いところはありますか」などの質問があり、若手社員が答えていた。

## 12月3日(水) 建設工業



大阪建設業協会(大建協、  
葛田守弘会長)は1日、西  
日本高速道路関西支社が京  
都府城陽市内で進めてる  
「新名神高速道路城陽ジャ  
ンクション(JCT)工事」  
(施工II奥村組土木興業)  
の現場に大阪府立西野田工  
科高校の生徒を招き、見学  
会を開いた。写真。現地で  
は下部工事が最盛期を迎  
えており、橋脚や盛り土の  
施工方法、安全施工の取り  
組みなどを学んだ。

### 大建協 西野田工高生が城陽JCT現場見学

城陽JCTは18年度の開  
通を目指す城陽～八幡間  
(城陽市寺田金尾～八幡市  
美濃山荒坂)の一部を形成  
し、京奈和自動車道と接続  
する。橋梁下部工(橋台・  
橋脚37基)や盛り土工55万  
2000立方㍍などを行う  
工事で、これまでに橋台・  
橋脚28基などが完成。進  
度率は40%に達している。  
工期は17年3月7日。  
今後はランプ橋工事も本格  
化していく。隣接地では木  
津川を渡河する木津川橋の  
下部工事(施工II大林組)  
なども進む。

見学会には、都市工学科  
の生徒28人と教員10人が  
参加。現場事務所で奥村組  
土木興業の尾崎悟所長ら現  
場職員、西日本高速道路関  
西支社新名神京都事務所の  
職員から事業内容や工事概  
要の説明を受けた後、現場  
に移動。学生たちは3班に  
分かれ、盛り土工事の施工  
手順や下部工の仕組み・施  
工方法、コンクリート非破  
壊検査の仕方、安全帯の付  
け方など安全施工の取り組  
みを学んだ。

見学後、意見交換が行わ  
れ、生徒が事前に用意した  
「どのような資格が必要で  
すか?」「仕事の面白いと  
ころは?」など10項目の質  
問に、現場の着手技術者ら  
が丁寧に答えた。建設業に  
対しては「地図に残る仕事  
で、将来自分の子どもにも  
見られる」「実際にもの  
をつくれることが一番の魅  
力。仕事を慣れてくると  
日々やりがいを感じられ  
る」などと答えて、建設業界  
の魅力をPRした。

12月3日(水) **建設見学**



## この橋、どこにつながるの!?

### 大建協

### 西野田工科高校2年生／城陽JCT現場見学

大阪建設業協会（鳴田守弘会長）は1日、新名神高速道路城陽ジャンクションの工事現場で、高校生対象の現場見学会を開いた。西野田工科高校都市工学科の2年生38人が参加。出来上がった橋脚を見て回った。

同現場は、奥村組土木職業が施工を担当。インター・エンジニア部の橋梁下部工を進めており、橋台6基、橋脚31基を2017年3月7日までに完成させる。発注者はNEXCO西日本関西支社。当日は3班に分かれ、高さ18mの完成した橋脚のてっぺんに上つたり、採用工法や使用されている橋脚の上で熱心に説明を聞く生徒たち。

鉄筋の種類などについて説明を受けた。このほか安全帯の装着やコンクリートの非破壊用の検査器具なども体験し興味を深めていた。

見学後には現場で働く若手技術者数人と生徒らの意見交換を開催。必要な資格や給料、仕事の魅力などに対する質問が生徒からあつた。

入社1年目の男性技術者は「地図に残せるし、将来自分の妻や子どもにも自慢できる」とやうに語った。同校の杉山裕一教頭は「学校では経験できないこと、いい経験になつたと思う」とし、生徒のやる気なる成長に期待を込めた。

# 工事進む新名神「城陽ジャンクション」に建設の魅力を感じ

## 大阪府立西野田工科高校の生徒招き

大建協が意欲の現場見学会で面白さ、語る若手職員に共感も

一般社団法人大阪建設業協会による高校生を対象とした現場見学会が、12月に行われ、大阪府立西野田工科高等学校都立工業専科一年生の生徒二十八人と同僚の先生十人が、工事が進む新名神高速道路「城陽ジャンクション」工事（ネクスコ西日本発注、施工＝奥村組土木興業）の現況を興味深く見て回った。



生徒たちは用意されたパスを渡り、午後一時に現場に到着。まずアント内で施工を担当する奥村組木興業の尾崎信所長が歓迎の挨拶。続いてネクスコ西日本関西支社の竹中圭介工事長から事業概要の説明を受け、その後工事現場の基本とも言える安全施工サイクルの説明および安全帶の装着を取り組んだ。

大半が安全帯は初めてだ。しかし、現場職員の指導



この現場で使用される様々な太さの鉄筋を実際に手にとって確認した



受けた後、工事現場での基本である安全帯を着用

を受けながら、橋脚上で説明を受けるなどした。

実際に筋筋に触れてその重さを感じた。

組立の土工部の軽量編めたり、約1時間にわたり、約1時間にわたり現場体験。特に最後にテント内で行われた奥村組木興業は各社の若手職員が前にての質問に答えていた。十項目の質問にそれぞれが回答。

安全で丁寧な工事のためには、職人さんと日々

が地図に残ること」「確実に物ができるがいい充実感」など、現場の人間ならではの思いが各人から語られ、生徒たちは

建設業の魅力を再認識し

たようだった。

今回の対象となった現

場を施工する奥村組土木

興業にも同校のOBがい

ることから、この日の見

学会は今後とも期待され

る若手の入職に良い刺激

となりたいのだ。

### 28年度の完成目標

#### 城陽JCTの進捗率は4割

新名神高速道路は全体延長四千四百四十キロメートル。そのうち、ネクスコ西日本関西支社は、大津・神戸間七十九、八キロを担当。兵庫・大阪西・大阪東・京都・五百キロ(大阪西・兵庫)、

大津の五事業所体制で鏡

意、事業の進捗を図って

おり、高槻・神戸間四十

キロ(大阪西・兵庫)、

決定され、平成九年十二

月二十日に城陽市から

八幡・城陽間三・五キ

(京都)は、二十八年度

路・京滋バイパスを介

して、日本の大動脈である十三年十一月四日に着工

C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画

式が行われている。

八幡市までの間の施行命

令を受け事業に着手。二

〇〇年八月四日、着工

事が順調に進んでいる。

このうち、城陽JCT

・IC・八幡JCT・I

・C間は、平成八年十二月

二十七日に城陽市から高

槻市までの間が整備計画